

高齢者の帯状疱疹予防接種実施のお知らせ

令和7年度から帯状疱疹予防接種は、B類疾病の定期予防接種に位置づけられました。予防接種法に基づき、高齢者の方を対象に実施します。

実施期間 令和8年4月下旬(予定)～令和9年3月31日(水)

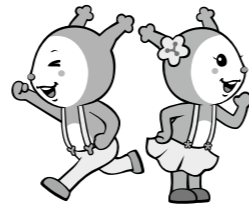
対象者 帯状疱疹予防接種を希望する(本人の意思確認ができる)市民の方で、次のいずれかに該当する方

- ①令和8年度に65歳を迎える方
- ②満60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方
- ③5年間の経過措置として、令和8年度に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方

令和8年度対象者

65歳	昭和36年4月2日生～昭和37年4月1日生まれの人
70歳	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生まれの人
75歳	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生まれの人
80歳	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生まれの人
85歳	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生まれの人
90歳	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生まれの人
95歳	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生まれの人
100歳	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生まれの人

※実施期間を過ぎますと助成の対象になりません。



用いるワクチン、接種回数および個人負担金

ワクチンの種類	生ワクチン(阪大微研)	組換えワクチン(GSK社)
接種回数と間隔	1回	2回 (2カ月以上の間隔をあける)
個人負担金	4,000円	10,000円/回

※個人負担金は、接種を受ける医療機関の窓口でお支払いください。

※生活保護世帯に属する方は無料となります。

備考 ・対象者には、「帯状疱疹予防接種予診票」など通知を送付します。接種を希望される方は、必要事項を記入の上、必ず医療機関に持参してください。
・委託医療機関一覧を通知に同封しますので、接種を希望する日の5日前までに申し込みください。

●問い合わせ 健康推進課 ☎22-2268 FAX22-2245

吉野川市国民健康保険に加入されている方へ 令和8年度 特定健康診査(日帰りドック健診)のお知らせ

日帰りドック健診…検査項目・健診日程など詳しくは広報よしのがわ3月号・市ホームページをご覧ください。

対象者	昭和27年4月1日～昭和62年3月31日生まれの方 (令和8年4月1日時点で吉野川市国民健康保険に加入しており、健診日においても継続して加入していること)	
申込期限	5月8日(金)まで 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く) ※定員に満たない場合は申込期限を6月19日(金)まで延長しますが、先着順になります。	
申込方法	申込用紙に必要事項を記入の上、①～④いずれかの方法で申し込みください。 ①健康推進課または各支所の窓口 ②郵送 ③FAX ④Eメール	
実施機関	とくしま未来健康づくり機構	徳島県農村健康管理センター
健診日程	希望日(7～9月)	健診日程より選択(7～9月)
受診者負担額	16,300円	16,300円 ※胃カメラに変更する場合は20,260円 ※胃カメラに変更する場合も料金は変わりません。経鼻内視鏡はありません(経口のみ)。
募集人数	330人	

●問い合わせ 健康推進課 ☎22-2268 FAX22-2245
〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1 健康推進課
Eメール kenkou@yoshinogawa.i-tokushima.jp

RSウイルス母子免疫ワクチンが 令和8年4月1日から定期接種になります

- 接種対象者 接種日時時点で吉野川市民であり、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方
※過去の妊娠時に組換えRSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を接種したことがある方も対象です。
- 接種回数 妊娠ごとに1回(筋肉内に接種)
- 実施医療機関 吉野川市内の指定医療機関および徳島県予防接種広域化医療機関
- 接種費用 無料
※接種対象期間などが守られない場合、任意接種となり、全額自己負担となります。



※里帰り出産など、県外で接種を検討されている方は接種前に申請が必要になりますので、健康推進課へ問い合わせください。

●問い合わせ 健康推進課 ☎22-2268 FAX22-2245

令和8年度から高齢者肺炎球菌ワクチン 定期接種に用いるワクチンが変更します

令和8年4月1日から高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種に用いるワクチンについて、次のとおり変更となります。

	変更前 (令和8年3月31日まで)	変更後 (令和8年4月1日以降)
ワクチンの種類	23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン(PPSV23)	沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)
接種方法	筋肉内注射または皮下注射	筋肉内注射

※接種対象者、接種期間(66歳の誕生日の前日まで)および自己負担額の変更はありません。現在、お持ちの予診票は4月以降も使用できます。
65歳の方には、誕生月の翌月に通知を送付します。

●問い合わせ 健康推進課 ☎22-2268 FAX22-2245